

調査結果の概要

I 耕地面積及び耕地の拡張・かい廃面積

1 耕地面積（田畑計）

(1) 平成22年7月15日現在の全国の耕地面積（田畑計）は459万3,000haで、開墾や自然災害からの復旧による拡張があったものの、宅地等への転用、耕作放棄等のかい廃があったことから前年に比べて1万6,000ha（0.3%）減少した。

農業地域別にみると、関東・東山で3,900ha、九州で2,300ha、北海道で2,000haそれぞれ減少している。（図1）

(2) 水田率は54.3%で、前年に比べて0.1ポイント低下した。

農業地域別にみると北陸が89.6%で最も高く、次いで近畿の77.6%、中国の76.5%の順となっている。（表1）

(3) 耕地率は12.3%で、前年に比べて0.1ポイント低下した。

農業地域別にみると沖縄が17.2%で最も高く、次いで関東・東山の14.9%、北海道の14.7%の順となっている。（表1）

表1 平成22年田畑別耕地面積（全国農業地域別）

全 農 業 地 域	田 畑 計			田			畑			水 田 率	耕 地 率
	面 積	前年との比較		面 積	前年との比較		面 積	前年との比較			
		対 差	対 比		対 差	対 比		対 差	対 比		
全 国	4 593 000	△ 16 000	99.7	2 496 000	△ 10 000	99.6	2 097 000	△ 6 000	99.7	54.3	12.3
北 海 道	1 156 000	△ 2 000	99.8	224 600	△ 500	99.8	931 700	△ 1 500	99.8	19.4	14.7
東 北	870 700	△ 1 800	99.8	622 600	△ 800	99.9	248 100	△ 900	99.6	71.5	13.0
北 陸	317 800	△ 900	99.7	284 700	△ 900	99.7	33 200	100	100.3	89.6	12.6
関 東・東 山	750 500	△ 3 900	99.5	414 500	△ 1 900	99.5	336 000	△ 2 000	99.4	55.2	14.9
東 海	269 300	△ 1 500	99.4	158 900	△ 1 100	99.3	110 400	△ 500	99.5	59.0	9.2
近 畿	233 500	△ 1 300	99.4	181 100	△ 1 000	99.5	52 400	△ 300	99.4	77.6	8.5
中 国	251 000	△ 1 400	99.4	192 100	△ 1 500	99.2	59 000	200	100.3	76.5	7.9
四 国	145 300	△ 1 100	99.2	92 800	△ 500	99.5	52 500	△ 600	98.9	63.9	7.7
九 州	558 900	△ 2 300	99.6	324 000	△ 1 200	99.6	234 800	△ 1 200	99.5	58.0	13.2
沖 縄	39 200	100	100.3	878	2 100	2	38 300	100	100.3	2.2	17.2

注：1 水田率は、耕地面積（田畑計）のうち、田面積が占める割合（%）である。

2 耕地率は、総土地面積のうち、耕地面積（田畑計）が占める割合（%）である。

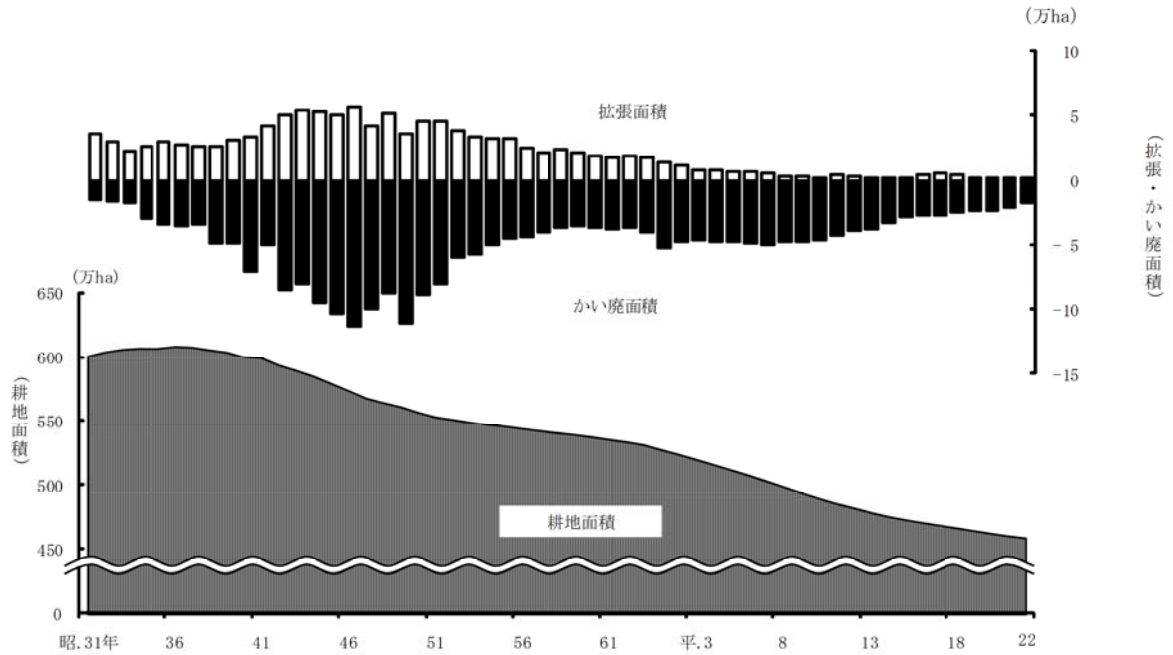
なお、この総土地面積は、国土交通省国土地理院『平成21年全国都道府県市区町村別面積調』による。

(4) 耕地面積の動向をみると、昭和30年代初めは増加傾向で推移したが、36年の608万6,000haを最高にその後年々減少し、41年には599万6,000haと600万haを下回った。その後も高度経済成長のもと、宅地等への転換が大幅に増加したことなどから減少幅が大きくなったが、50年代に入ると、耕地面積の減少は40年代に比べ緩やかになった。

平成元年以降は、増加要因である開墾等が減少する一方で、減少要因である宅地等への転換や耕作放棄等によるかい廃は継続的に発生しているために減少幅が大きくなり、8年には499万4,000haと500万haを下回った。その後、減少率は鈍化しているものの耕地面積

は減少を続けており、平成22年は459万3,000haとピークであった昭和36年に対して75.5%となっている。(図1)

図1 耕地面積と拡張・かい廃面積の推移



2 田耕地面積

(1) 平成22年7月15日現在の田耕地面積は249万6,000haで、前年に比べて1万ha(0.4%)減少した。農業地域別に減少面積をみると、関東・東山が1,900haで最も大きく、次いで中国の1,500ha、九州の1,200haの順となっている。(表1)

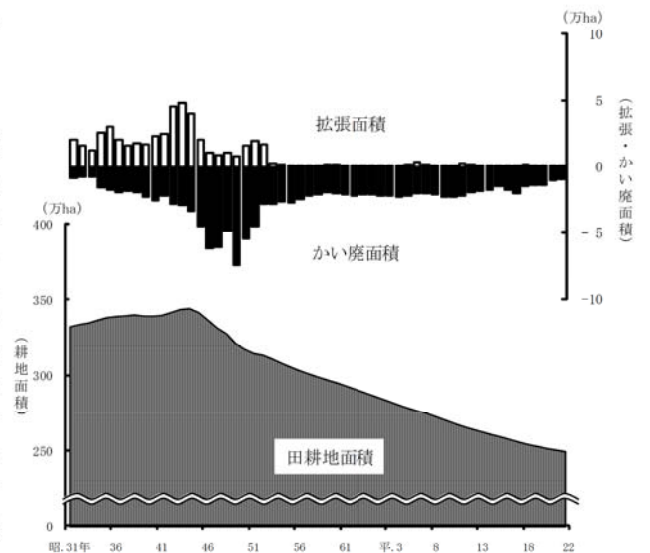
(2) 田の拡張・かい廃面積をみると、拡張面積は152haで、開墾、自然災害等からの復旧、田畑転換等の拡張があった。(表2)

一方、かい廃面積は9,750haで、宅地等への転用、耕作放棄、田畑転換等のかい廃があった。(表3)

表2 平成22年田の拡張面積(全国農業地域別)

全農 業地 域	国 域	拡張(増加要因)				
		計	開墾	干拓・ 埋立て	復旧	田畑 転換
全国	計	152	120	-	30	2
	対前年差	36	80	-	△ 15	△ 29
北海道		-	-	-	-	-
東北		8	4	-	3	1
北陸		36	8	-	27	1
関東・東山		36	36	-	-	0
東海		11	11	-	-	0
近畿		1	1	-	-	-
中国		26	26	-	-	-
四国		7	7	-	-	-
九州		14	14	-	-	-
沖縄		13	13	-	-	-

図2 田耕地面積と拡張・かい廃面積の推移



(3) 田耕地面積の動向をみると、昭和40年代前半まで増加傾向であったが、44年の344万1,000haを最高にその後減少傾向で推移し、平成22年は249万6,000haとピークであった昭和44年に対して72.5%となっている。これは、米の生産調整の実施により開墾等が抑制され、畑への転換が行われたとともに、宅地等への転換、耕作放棄等のかい廃が継続的に発生しているためである。(図2)

表3 平成22年田のかい廃面積(全国農業地域別)

全農業地域	計	かい廃(減少要因)										田畑 転換
		自然 災害	人為					かい廃				
			小計	工場 用地	道路・鉄道 用地	宅地等	農林道等	植林	その他	耕作放棄		
全国	計	9 750	181	7 170	342	717	2 900	125	140	2 950	2 500	2 390
	対前年差	△ 550	140	△ 870	△ 219	△ 20	△ 630	△ 37	△ 14	60	320	130
北海道		545	0	410	2	56	25	7	0	320	137	135
東北		900	-	725	17	162	207	5	12	322	216	175
北陸		997	3	627	45	44	265	10	9	254	231	367
関東・東山		1 950	0	1 530	74	131	759	37	7	520	507	418
東海		1 090	-	734	72	77	412	5	32	136	131	354
近畿		979	92	744	45	74	435	13	11	166	134	143
中国		1 600	39	797	33	42	203	10	14	495	438	762
四国		501	2	480	13	24	198	7	15	223	217	19
九州		1 180	45	1 120	41	106	394	31	40	504	476	21
沖縄		11	-	11	-	1	-	-	-	10	10	-

3 畑耕地面積

(1) 平成22年7月15日現在の畑耕地面積は209万7,000haで、前年に比べて6,000ha(0.3%)減少した。農業地域別に減少面積をみると、関東・東山が2,000haと最も大きく、次いで北海道の1,500ha、九州の1,200haの順となっている。(表1)

(2) 畑の拡張・かい廃面積をみると、拡張面積は3,980haで、各種事業による開墾、田畑転換等の拡張があった。(表4)

一方、かい廃面積は1万400haで、耕作放棄、宅地等への転用等のかい廃があった。

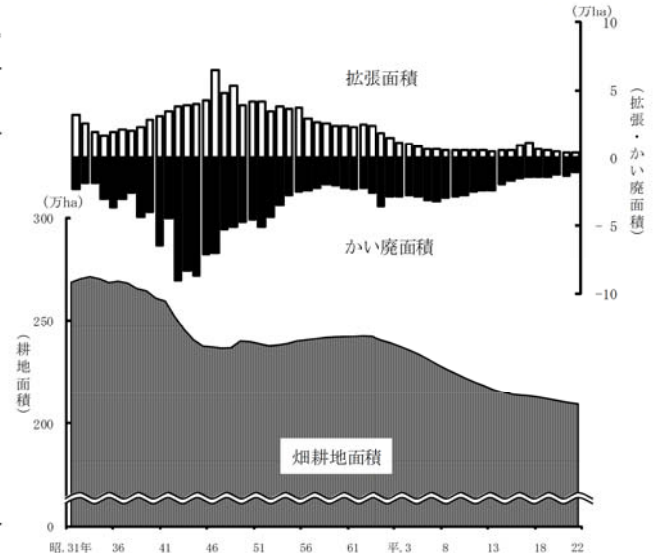
(表5)

なお、かい廃面積のうち耕作放棄は5,300haで、これを農業地域別にみると北海道が1,030haで最も多く、次いで九州の888ha、東北の807haの順となっている。(表5)

表4 平成22年畑の拡張面積(全国農業地域別)

全農業地域	計	拡張(増加要因)				田畑 転換
		開墾	干拓・ 埋立て	復旧		
					田畑 転換	
全国	計	3 980	1 570	-	13	2 390
	対前年差	230	80	-	12	130
北海道		395	253	-	7	135
東北		369	194	-	-	175
北陸		424	55	-	2	367
関東・東山		803	381	-	4	418
東海		453	99	-	-	354
近畿		168	25	-	-	143
中国		837	75	-	-	762
四国		74	55	-	-	19
九州		263	242	-	-	21
沖縄		194	194	-	-	-

図3 畑耕地面積と拡張・かい廃面積の推移



(3) 畑耕地面積の動向をみると、昭和30年代初めは増加傾向で推移したが、33年の271万9,000haを最高に、34年以降は減少傾向で推移し、40年代前半は田や宅地等への転換、植林等により減少幅が大きくなり、45年には240万haを下回った。その後、53年から62年にかけて開墾等による拡張や田への転換の抑制等により増加傾向で推移し、62年には243万haとなった。しかし、63年以降は開墾等の拡張が大幅に減少したことに加え、かい廃は継続的に発生しているために再び減少傾向となり、平成22年は209万7,000haとピークであった昭和33年に対して77.1%となっている。(図3)

表5 平成22年畑のかい廃面積（全国農業地域別）

単位：ha

全農業地域	か い 廃 (減 少 要 因)										畑 田 転 換
	計	自然 災害	人 為							耕作放棄	
			小 計	工 場 用 地	道 路・鉄 道 用 地	宅 地 等	農 林 道 等	植 林	そ の 他		
全国 { 計	10 400	5	10 400	261	502	3 270	351	267	5 710	5 300	2
{ 対前年差	△ 2 700	△ 3	△ 2 700	△ 84	62	△ 180	59	△ 49	△ 2 540	△ 2 290	△ 29
北海道	1 850	-	1 850	19	121	306	180	38	1 190	1 030	-
東北	1 250	-	1 250	6	87	184	28	25	919	807	1
北陸	357	0	356	1	8	95	4	5	243	237	1
関東・東山	2 830	0	2 830	111	100	1 750	25	32	811	793	0
東海	862	-	862	61	56	413	23	25	284	280	0
近畿	413	4	409	8	62	94	6	3	236	227	-
中国	660	1	659	10	9	85	9	7	539	489	-
四国	607	-	607	2	15	49	5	30	506	498	-
九州	1 400	0	1 400	43	43	240	60	102	911	888	-
沖縄	131	-	131	0	1	52	11	-	67	50	-

(4) 畑耕地面積を種類別にみると、普通畑が116万9,000ha、樹園地が31万600ha、牧草地在61万6,700haとなっており、これを前年と比較すると普通畑は前年並みで、樹園地は4,100ha (1.3%)、牧草地在2,100ha (0.3%)それぞれ減少した。(表6)

畑種類別の面積割合は、普通畑が55.7%、樹園地が14.8%、牧草地在29.4%となっている。(表6)

表6 平成22年畑種類別面積（全国農業地域別）

単位 { 面積、対差：ha
対比：%

全農業地域	計			普通畑			樹園地			牧草地		
	面積	前年との比較		面積	前年との比較		面積	前年との比較		面積	前年との比較	
		対差	対比		対差	対比		対差	対比		対差	対比
全 国	2 097 000	△ 6 000	99.7	1 169 000	0	100.0	310 600	△ 4 100	98.7	616 700	△ 2 100	99.7
(構成比 %)	(100.0)			(55.7)			(14.8)			(29.4)		
北海道	931 700	△ 1 500	99.8	414 400	100	100.0	2 990	△ 30	99.0	514 300	△ 1 600	99.7
東北	248 100	△ 900	99.6	134 900	200	100.1	50 000	△ 800	98.4	63 200	△ 300	99.5
北陸	33 200	100	100.3	25 600	200	100.8	5 520	△ 130	97.7	2 080	△ 40	98.1
関東・東山	336 000	△ 2 000	99.4	272 600	△ 1 300	99.5	53 600	△ 600	98.9	9 790	△ 120	98.8
東海	110 400	△ 500	99.5	61 100	200	100.3	46 500	△ 600	98.7	2 810	△ 30	98.9
近畿	52 400	△ 300	99.4	17 900	100	100.6	34 000	△ 300	99.1	573	0	100.0
中国	59 000	200	100.3	38 000	600	101.6	17 500	△ 300	98.3	3 460	△ 80	97.7
四国	52 500	△ 600	98.9	17 600	100	100.6	34 300	△ 700	98.0	625	△ 26	96.0
九州	234 800	△ 1 200	99.5	156 900	△ 300	99.8	64 100	△ 700	98.9	13 900	0	100.0
沖縄	38 300	100	100.3	30 200	0	100.0	2 030	△ 20	99.0	6 030	100	101.7